



## 困難を抱える女性を支える Q&A

女性支援法をどう活かすか

戒能 民江, 堀 千鶴子/編著

(解放出版社, 2024年3月刊)



女性支援法(困難な問題を抱える女性への支援に関する法律、2024年4月施行)のポイントなどを、Q&A形式で解説。同法を踏まえ、「女性支援」についてより広く考える、深く理解するための材料を提供する。女性支援の担い手として「女性相談支援センター」や「女性相談支援員(旧婦人相談員)」などの役割を説明する他、同法によって実際の支援はどう変わるかについても考察する。

## ピンクと青とジェンダー

石井 国雄, 田戸岡 好香/著

(青弓社「青弓社ライブラリー」, 2025年5月刊)

なぜ「ピンクは女の子、青は男の子」なのか。「色」とジェンダー・ステレオタイプの問題について、社会心理学からのアプローチを試みる。

まず、色による性別区分の実態に迫るため、ピンクと青の印象に関する実験など実証的研究知見を紹介、色とジェンダーの心理的な関係性を多角的に検討する。次に、それがどのような社会的影響を及ぼしているのか、社会での実例に基づいて色とジェンダーの関係性を考察する。



## ふたり暮らしの「女性」史

伊藤 春奈/著 (講談社, 2025年3月刊)



明治から昭和という時代に、結婚ではないパートナーシップを選びとり、自分を生ききった女性たちがいた。日本初の女性オリンピックメダリスト・人見絹枝、戦前の女性飛行士たち、大阪の大実業家五代友厚の娘・藍子、日本初の女性騎手・斎藤すみ。彼女たちに関する文献と、貴重な資料や証言を手がかりに、それぞれの「ふたり暮らし」の足跡をたどる。『群像』2023年8月号、2022年5月・12月号、2024年2月号、2024年6月号掲載を加筆修正して書籍化。

## 一歩が踏み出せなかった私へ

最高に楽しく生きる先輩20人が明かす  
どん底だったときの話

日経Woman/編 (日経BP, 2025年5月刊)

様々な分野で活躍する20人の著名な先輩が自身の経験を語ることで、迷いを抱えながら働く若い女性たちへ「妹たち」へ向けてエールを送る。『日経Woman』で1998年5月号の連載開始から長期連載中の人気企画「妹たちへ」。その2011年6月号～2025年1月号掲載の原稿を基に加筆・編集して、1冊にまとめたもの。なお、同連載からは、2005年・2010年に続いて、15年ぶりに単行本化。

一歩が  
踏み出せなかった  
私へ  
Woman

最高に楽しく生きる  
先輩20人が明かす  
どん底だったときの話

## ここを守る仕事をつくる

心理職の新たなキャリアと働き方の可能性

末木 新, 高坂 康雅/編著

(金子書房, 2025年4月刊)



「臨床心理士」と「公認心理師」という2つの心理職の立場の違いを解説。発達障害、児童虐待、自殺予防、ギャンブル依存症などの対人支援、福祉・教育、従業員支援プログラム、開業臨床など、心理職の各領域で「心を守る仕事・仕組み」をつくらせてきた先達たちの実践事例を紹介し、新たな働き方を模索。臨床、教育、研究、資金調達という観点から臨床心理学と心理職の未来を考える。

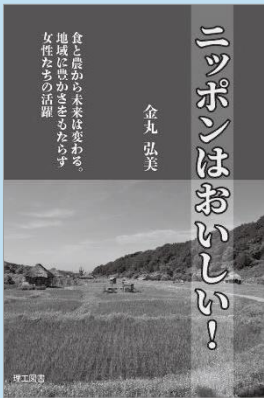
## 月10万円稼いで豊かに暮らす 定年後の仕事図鑑

坂本 貴志/著 (ダイヤモンド社, 2025年3月刊)



「定年後の仕事探し」以前の基礎知識として、「定年後のお金」と「定年後のキャリア」に関するデータを分析。「定年後の仕事は、必ずしも現役時代の延長線上にはない」という。その上で、シニアが多く従事している仕事、体力やストレスの面での負担が少ない仕事など、65歳以降の高齢期から始めやすい仕事として、19職種100個の仕事を紹介する。また、職業選択の参考となる、実際の就業者へのインタビューも掲載。

**ニッポンはおいしい！** 食と農から未来は変わる。地域に豊かさをもたらす女性たちの活躍  
金丸 弘美/著（理工図書, 2024年9月刊）



駅近くでオーガニック朝市、おいしい食体験ができる農漁村の宿、農場のジェラート店とチーズ工房…。「食と農」と消費者との新たな接点、体験や観光、海外との連携、新規就農や農業の継承、都市での農業など、様々な切り口で、日本各地の「おいしいもの」と地域経済を繋げる農業に取り組む女性たちを取材。秀でたアイデアと行動力で、農業と食から地域に豊かさをもたらす女性たちの実践事例を紹介する。

**翠雨の人**  
伊与原 新/著（新潮社, 2025年7月刊）



日本における女性科学者の草分けで、女性科学者を対象とする学術賞「猿橋賞」でもその名を知られる猿橋勝子(1920～2007年)博士。科学へ自身の情熱を捧げ、女性研究者の地位向上にも尽力したその生涯を、物語の中に科学的要素を取り入れた作品で文学と科学の融合を追求する人気作家・伊与原新が描いたフィクション(評伝小説)。『波』2022年1月号～2023年4月号、2023年6月号～2024年1月号連載を加筆修正して書籍化。

## その他の新着図書

書名	著者名など	出版者	出版年月
女性白書 2025 戦後・被爆80年、女性差別撤廃条約批准40年、誰もが尊重される社会を	日本婦人団体連合会/編	出版芸術社	2025/8
OECD ジェンダー平等白書 インターセクショナルな主流化アプローチによる格差解消をめざして	経済協力開発機構(OECD)/編著 濱田 久美子/訳	明石書店	2025/6
科学的に証明された すごい習慣大百科 人生が変わるテクニック 112 個集めました	堀田 秀吾/著	SBクリエイティブ	2025/7
コードブレイカー エリザベス・フリードマンと暗号解読の秘められし歴史	ジェイソン・ファゴン/著 小野木 明恵/訳	みすず書房	2024/10
女らしさの神話 上・下	ベティ・フリーダン/著 荻野 美穂/訳	岩波書店 (岩波文庫)	2024/9
家父長制の起源 男たちはいかにして支配者になったのか	アンジェラ・サイニー/著 道本 美穂/訳	集英社(集英社 シリーズ・コモン)	2024/10
学校とジェンダー 「ふつう」って何?	山根 真理, 高橋 靖子/編著	学事出版	2025/3
あらがうドラマ 「わたし」とつながる物語	西森 路代/著	303BOOKS	2025/3
星の教室	高田 郁/著	角川春樹事務所	2025/2
天までのぼれ	中脇 初枝/著	ポプラ社	2025/2

情報コーナーでは、男女共同参画をはじめ、子育て・介護・仕事・生き方・文学など、さまざまな分野の図書、DVD、行政資料を取り揃えています。また、日経 Woman・きょうの健康・ハルメクなど、雑誌の閲覧もできます。情報コーナーで所蔵している本のリストは、ホームページに掲載しています。

◆利用時間 平日 9:00～21:00  
土日祝 9:00～17:00

◆休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)、年末年始、蔵書点検期間

こちら→

